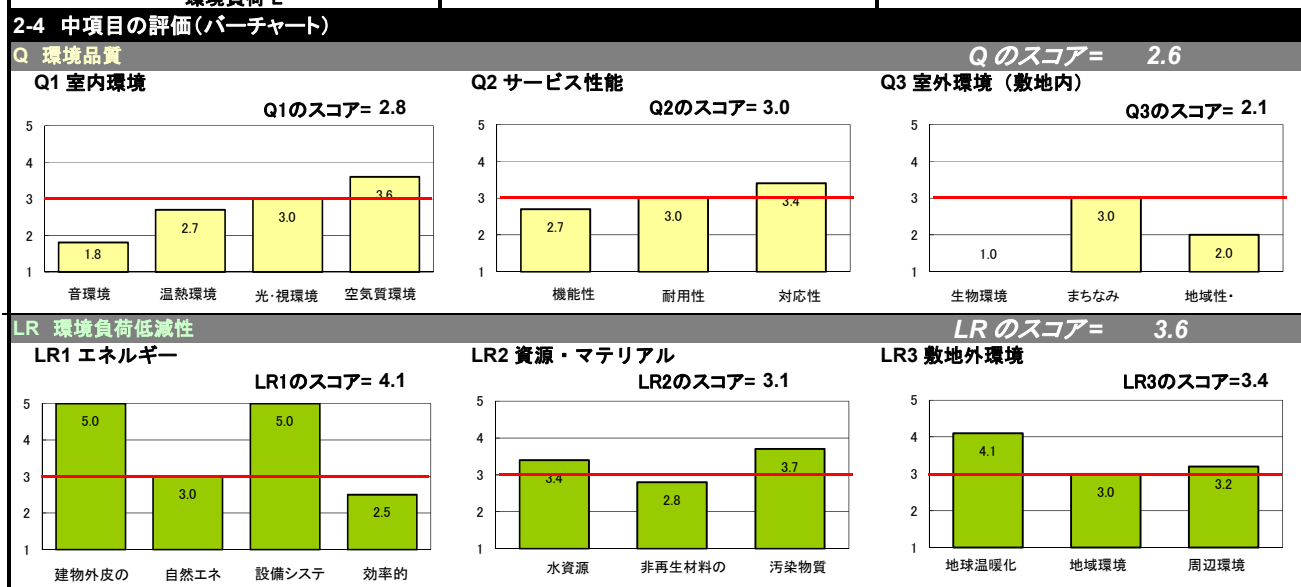
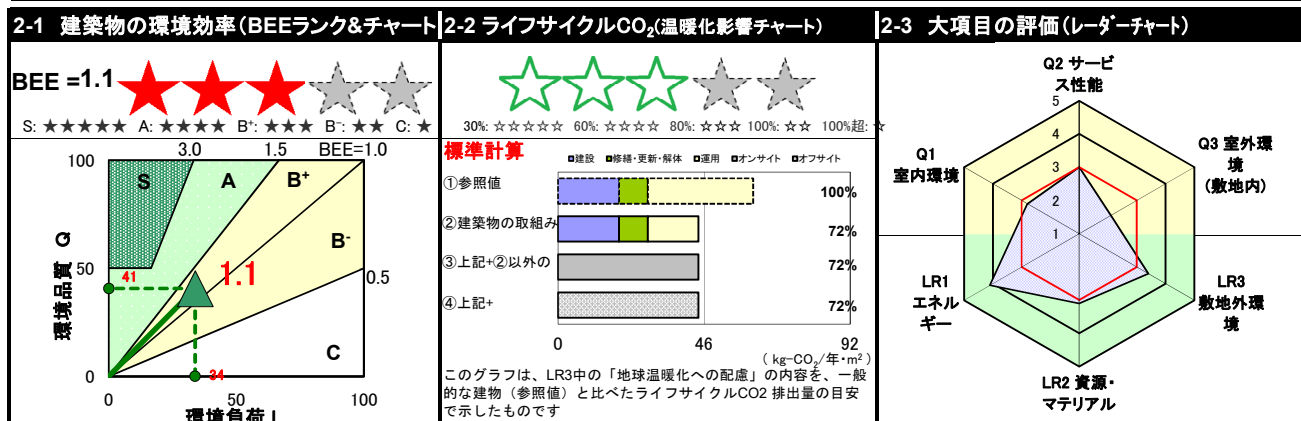


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東浜物流施設新築工事	階数	地上3F
建設地	福岡県福岡市東区東浜2丁目69-4	構造	S造
用途地域	工業地域、法第22区域、臨港地区	平均居住人員	43 人
地域区分	7地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年4月 予定	評価の実施日	2022年2月24日
敷地面積	8,794 m ²	作成者	前田建設工業(株)浦川大介
建築面積	5,260 m ²	確認日	2022年2月24日
延床面積	15,584 m ²	確認者	前田建設工業(株)浦川大介



3 設計上の配慮事項		
総合 周囲との景観の調和やまちなみへの潤いを生み出すために道路沿いに緑地を配置した。		その他 特になし
Q1 室内環境 F☆☆☆建材を使用。	Q2 サービス性能 設備系統はメンテナンスを考慮した計画とした。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑地を設け、暑熱環境に配慮した。
LR1 エネルギー 外壁は金属断熱パネルを採用し、遮熱性を高めた。	LR2 資源・マテリアル 断熱材はノンフロンを採用を検討。	LR3 敷地外環境 適切な駐車駐輪スペースを計画し、出入り口付近での車両の軌跡検討を行い、周辺の交通負荷軽減に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される